



一九七七年のヌプツェ北西稜登山隊ベースキャンプから見えた  
奇妙な形の大岩。

高さは五〇メートルぐらいだったろうか。

おしどりのように見えるが、頭部は馬。

登山隊は四〇日間無事だったので、あれは真に守護神だった。

クーンブ氷河のあの奇岩は今も在るのだろうか。

クーンブの奇岩